



令和5年度収入・支出予算が、令和5年2月15日に開催された第127回組合会において承認されましたのでここに公告いたします。

介護保険

収入

科目	予算額(千円)	第2号たる被保険者一人当たり額(円)
介護保険料収入	356,019	100,344
繰越金	40,145	11,314
雑収入等	0	0
収入合計	396,164	111,658

介護協定の基礎数値

被保険者数	3,548人
標準報酬月額	359,737円
総標準賞与額	4,273,400千円
保険料率	18.20 / 1,000

支出

科目	予算額(千円)	第2号たる被保険者一人当たり額(円)
介護納付金	352,197	99,266
介護保険料還付金	0	0
予備費等	43,967	12,392
支出合計	396,164	111,658

令和5年度介護保険料率は、1.82%です。
前年と同率で運営いたします。



保健事業

新しい保健事業

①コアラのマーチお薬手帳配布

可愛いコアラのマーチがデザインされた、ロッテ健康保険組合オリジナルのお薬手帳を組合員全員にお配りいたします。お薬手帳のメリットやジェネリック医薬品(後発医薬品)等のご利用による、医療費削減のヒントをお役に立つ情報も満載。乞うご期待!!

②歯科検診

2022年度ロッテ本社勤務者を中心にテスト的に実施し、163名に受診していただきました歯科検診でしたが、88%の方がA判定(異常なし)の判定でした。2023年度は事業所を拡大しての実施を計画しております。この機会に受診していただき、ご自分の歯や歯肉の状況を把握され、定期的に歯のチェックをする習慣をつけましょう。

③特定保健指導の受診率(終了率)の強化
第4期特定健診・特定保健指導のアウトカム評価を意図した「成果保証型」の“結果にコミット”する指導等を導入いたします。

従来の保健事業

- ④主婦健診
- ⑤短時間ドック・脳ドック
- ⑥郵送検診
- ⑦インフルエンザ予防接種
- ⑧健康ウォーキング
- ⑨保養所補助金
- ⑩家庭常備薬幹旋
- ⑪電話健康相談



【公告第582号】 令和5年度任意継続被保険者の保険料率のお知らせ

任意継続被保険者の方の保険料は右記の通りです。
保険料計算の基礎となる任意継続被保険者の標準報酬月額、退職時の標準報酬月額か、前年度9月30日現在の当組合全被保険者の標準報酬月額の平均額(令和5年度に適用される標準報酬月額は34万円)のいずれか低い額となります。

保険料率

- ◆一般保険料率 9.87%
- ◆調整保険料率 0.13%
- ◆介護保険料率(40歳以上65歳未満対象) 1.82%

《公告第581号》 令和5年度予算のお知らせ

一般健康保険

令和5年度の保険料率は、昨年11月24日に開催されました第126回組合会にて料率を9.5%から10.0%へ変更が決議されました。

平成28年以降7年間にわたり9.5%で運営してきましたが、毎年保険給付費及び高齢者医療への過重な拠出金負担の増加により経常赤字となり、今後の健保組合事業の財政健全化を進めるための改定となります。

上記保険料率変更により、保険料収入は前年比1.56億円増となり、経常収支の黒字化を図って参ります。(経常収支差引額13百万円)しかし今だにコロナの終息の見通しがいちつかない中、受診控えのリバウンドにより被保険者及び被扶養者共

に入院外(通院)の伸び率が大幅に増えている状況です。

支出においては、保険給付費は前年比105.1%で見込んでおります。(被保険者105.5%、被扶養者104.1%)

また保健事業では、令和6年度から第3期データヘルス計画及び第4期特定健診・特定保健指導の見直しと同時に始まるため、「健康寿命の延伸」と「医療費適正化」を同時に図るべく、新たなデータヘルス計画の策定を行います。

加入者の皆様の健康を増進するために事業会社と協力連携し、新たな保健事業を積極的に取り組んで参ります。

皆様におかれましても健康管理への関心をより高められまじよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

収入

科目	予算額(千円)	被保険者一人当たり額(円)
健康保険料収入	3,023,351	505,239
調整保険料収入	39,891	6,666
繰越金	109,473	18,294
国庫補助金収入	3,030	506
財政調整事業交付金	30,060	5,023
雑収入等	826	138
収入合計	3,206,631	535,866
経常収入合計	3,026,690	505,797

一般協定の基礎数値

被保険者数	5,984人
標準報酬月額	336,370円
総標準賞与額	6,732,744千円
保険料率	100.0 / 1,000

- 保険料収入は、3,023,351千円(前年比105.5%)を計上しました。標準報酬月額は前年比101.7%、総標準賞与額は前年比100.2%と見込んでいます。
- 高齢者拠出金額への対応のため、前年度余剰金より109,473千円を繰越計上しました。

支出

科目	予算額(千円)	被保険者一人当たり額(円)
事務費	68,658	11,474
保険給付費	1,554,958	259,853
法定給付費	1,521,153	254,203
付加給付費	33,805	5,650
納付金	1,316,678	220,033
前期高齢者納付金	638,428	106,689
後期高齢者支援金	678,239	113,342
病床転換支援金	1	0
退職者給付拠出金	10	2
保健事業費	72,000	12,032
財政調整事業拠出金	39,892	6,666
その他支出	1,309	219
予備費	153,136	25,590
支出合計	3,206,631	535,867
経常支出合計	3,013,603	503,610

- 保険給付費(医療費)は1,554,958千円(前年比105.1%)被保険者一人当たり14,561円増加
- 納付金は高齢者医療への負担調整により、令和4年度より131百万円負担増加します。
- 保健事業費は72,000千円を計上しています。主に健診・人間ドック・予防接種等の疾病予防に注力した保健事業を積極的に推進していきます。

【公告第573号、574号、575号、579号、580号】 理事・議員就職・監事就職の公告

令和4年10月21日 互選理事 小野 智博 (㈱ロッテ浦和工場)	令和4年10月21日 互選監事 松浦 健志 (㈱ロッテ狭山工場)
令和4年10月21日 互選議員 井口 友規 (㈱ロッテ九州工場)	令和5年1月21日 互選理事 濱 康彦 (㈱ロッテ総務部)